

1 単元名 「倉永ふるさと再発見」

2 単元の目標

- 倉永小学校校区の史跡や神社、古墳などの歴史やそれを守ってきた人々の思いを理解し、気付いた歴史的なものの価値を、他の学年にもよさが伝わるようにクイズやカルタなどにまとめることができる。
(知識及び技能)
- 図書資料で調べたことや実際に見学して分かったことから倉永の歴史的なもののよさを見だし、他の学年にもそのよさを伝える方法を考えたり、その方法で他の学年によさを伝えたりすることができる。
(思考力・判断力・表現力等)
- 倉永小学校校区にある歴史的なもののよさを理解し、そのよさを他の学年にも伝えたいという目的意識を持ち、意欲的に民生委員の方と関わって史跡の歴史を調べたり、学習を通してわかったことを他の学年に知らせるためにクイズやカルタなどにまとめたりすることができる。
(主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1) 教材観

本単元では、「倉永小学校校区にある史跡」を教材として取り上げる。

民生委員の方をゲストティーチャーとして招き、史跡の歴史や造られた目的、守ってきた人々の思いを学ぶことで新たな倉永のよさを発見することができる。また、民生委員の方と一緒に史跡を散策することで地域の方とのコミュニケーションを図り、人とのつながりの心地よさを感じさせることができる。

さらに、調べて分かったことを他の学年に伝える活動を通して、自分たちが倉永のよさを広げていくという責任性を育てることが期待できる。

(2) 児童観

本学級の児童は、第4学年総合的な学習の時間「隈川探検隊」の学習で、地域の川の環境について調べる活動をしてきている。この活動で、地域の自然の豊かさや生活排水の問題点などを学習し、倉永小学校校区の自然環境のよさや課題に気付いている。

また、高学年として学校みんなのために行動したり、課題解決に向けて友達と対話し考えをつくり実践したりすることができるようになってきたこの期に本課題を取り上げる意義は大きい。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、まず、見守り隊の方々にお世話になっていることや読み聞かせをしてくださっている方々のことを想起させ、倉永小学校校区の「人のよさ」を再確認させる。また、倉永小学校校歌を歌い、「緑したたる青竜山」「流れ静けし隈川や」などの歌詞から「自然の豊かさ」に気付かせる。さらに校区にあるいくつかの史跡の写真を見せて歴史的なものが多くあること

を知り、校区の歴史についてはあまり知識がないことに気付かせる。

次に、地域の民生委員の方をゲストティーチャーに招き、史跡の散策を行う。そこで、史跡の歴史や造られた目的を知る活動を行うことを通して、歴史の概要を捉えさせる。また、ゲストティーチャーの方と話したり一緒に散策したりすることで史跡を守ってきた人の思いを考えるきっかけになるようにする。

そして、学習で分かった倉永の歴史のよさを他の学年にも伝える活動を行うことで、次は自分たちが倉永のまちのよさの伝承や発展に関わっていくという意識を持たせる。

(4) ESD との関連

○この題材で働かせる ESD の視点（見方・考え方）

- ・相互性・・・史跡は倉永のまちと深く関わり合っており、史跡や歴史を知ることによってまちのよさが次の世代につながっていくこと。
- ・連携性・・・これからのまちづくりは、一部の人がするのではなく、私たちが倉永のまちの発展や人のつながりを考えて努力することが大切であること。
- ・責任性・・・私たちが倉永の歴史を知り、伝えていくことが大切であること。

○この学習を通して育てたい ESD の資質・能力

・コミュニケーションを行う力

倉永の史跡について語り部の方に話を聞いたり、分かったことを意見交流したりする。

・他者と協力する態度

他学年に調べたことを伝えるために、伝え方を話し合ったり、必要な物を作ったりする。

・つながりを尊重する態度

倉永校区を住み続けられるまちにするために、自分たちが史跡や歴史について知り、伝えていかなければならない。

・進んで参加する態度

○この学習を通して育てたい ESD の価値観

・人権・文化を尊重する

史跡を守ってきた人の思いを知り、自分たちの世代がその思いを理解し、伝統文化を尊重することが大切である。

・幸福感を重視する

倉永のまちにあるよさを自分たちの次の世代のために守っていくことが大切である。

○達成が期待される SDGs

1 1 まちづくり

4 単元の評価規準

(ア)知識及び技能	(イ)思考力・判断力・表現力等	(ウ)主体的に学習に取り組む態度
<p>①史跡や神社、古墳などの歴史を理解するとともに、それを守ってきた地域の人々の思いについて理解している。</p> <p>②図書資料で調べたり実際に見学したりして分かったことを、相手にわかりやすく伝えるようにクイズやカルタなどにまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>①倉永小学校校区の歴史的なものについて図書資料で調べたことや実際に見て分かったことを他の学年にも伝える方法を考えている。</p> <p>②倉永小学校校区の歴史的なものについて分かったことや考えたことを白地図やクイズ、紙芝居などに表現している。</p>	<p>①倉永小学校校区の歴史的なものよさを他の学年にも伝えたいという目的意識を持ち、意欲的に調べたり発表しようとしたりしている。</p> <p>②調べて分かった歴史的なものよさを他の学年や家族などに積極的に伝えようとしている。</p>

5 単元の指導計画（全 35 時間）

	学習活動	学習への支援	評価(△) 備考(・)
1	<p>○ 地域生活や倉永小学校校歌から「人のよさ」と「自然の豊かさ」に気付き、学習課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道のところに地域の人立って、安全を守ってくれているよ。 ・1番の歌詞に青竜山や隈川が出てくるよ。学校の周りは自然がたくさんあるね。 ・2番の歌詞は倉永小学校の歴史について歌っているんだよね。 <p>○ 史跡の写真を見て倉永小学校校区には歴史的なものが多いことに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イボ観音に行ったことがあるよ。 ・御手洗の井戸は聞いたことがあるけど行ったことないな。 ・法雲寺はどうして建てられたのかな。 	<p>○倉永小学校校区の「人のよさ」と「自然の豊かさ」に気付かせるために地域の写真や倉永小学校校歌を提示する。</p> <p>○歴史的なものが多いことに気付かせるために、校区地図や史跡の写真を提示する。</p>	ウ① (主体的)
2 ～ 5	<p>○倉永小学校校区の歴史的なものについて図書資料やインターネットを使って調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットにはあまり情報が載っていないね。 ・三池街道には江戸時代の歴史が残っているよ。 ・甘木山からは有明海が一望できたね。 	<p>○図書資料やインターネットには情報が少ないことに気付かせるために、図書館やタブレットを使って調べる活動を行い、実際に自分の目で見ることや地域の人に聞くことを提案する。</p>	ウ① (主体的)

6 ～ 10	<p>○民生委員の方と史跡を散策する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神社にお供え物がしてあるよ。誰が置いたのかな。 ・倉永小学校は元々ここにあったんだね。 ・いつもきれいに掃除してあるね。 	<p>○分かったことを記録できるように、メモをするときの4つの視点を提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡の歴史 ・造られた目的 ・今の様子 ・地域の方（守ってきた人）の思い 	ア① (知・技)
11 ～ 18	<p>○これまでに調べて分かったことを地図にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観音地蔵堂の河童の言い伝えがおもしろいね。 ・海津義神社は海の神様を鎮めるために造られたんだ。 ・きれいな花が供えられていてきれいだったね。 ・地域の方で管理をして大切にしてきたんだね。 	<p>○白地図を用意し、4つの視点に分けてまとめられるようにKJ法を使ってまとめていく。</p>	イ② (思判表)
19 ～ 26	<p>○調べて分かったことをクイズや紙芝居などにまとめ、他の学年に伝える準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡の歴史が楽しく分かるようにクイズを作ろう。 ・史跡の様子を分かっもらうために絵や写真を使って紙芝居を作ろう。 <p>○分かったことをまとめ、本作りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の5年生のために資料を残したい。 ・本やインターネットには情報がないから、自分たちで本を作りたい。 	<p>○相手意識を持たせるために、誰に何をどのようにして伝えるのかをはっきりさせる。</p> <p>○次の5年生に向けて本作りをすることで、「次の世代」を意識させる。</p>	ア② (知・技) イ① (思判表)
27 ～ 32	<p>○まとめたことを使って、倉永のよさを他の学年に伝える。</p>	<p>○スタンプラリーをして、各学年に倉永のよさを伝える。</p> <p>○本を作って学年の本棚に置く。</p>	ア② (知・技) ウ① (主体的)
33 ～ 35	<p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族にも分かったことを伝えたいな。 ・他の史跡も巡ってみたいな。 ・次の世代にも残していくにはどうしたらよいのだろう。 ・次の5年生が困らないように資料を残したいな。 	<p>○倉永のよさを守ったり広げたりしていくために、これからの自分に何ができるかを考えさせ学習のまとめをする。</p>	ウ② (主体的)